

平成30年度

いとしま共創プラン

改訂校区まちづくり計画書



雷山校区運営委員会

《目次》

緑豊かな自然を守り、 明るく住みよいぬくもり のある雷山校区づくり

～自然の豊かさと人の豊かさを持ち続けながら～

1. はじめに	2P
2. 雷山校区の現況	3P
3. 雷山校区の課題	4P
4. 雷山校区が目指す将来像	4P
5. 雷山校区まちづくりの基本方針	5P
6. 実施事業	6P～8P
7. 実施計画	9P
8. 実施体制	10P
9. 校区まちづくり事業報告一覧 (H22～H30)	11P



1. はじめに

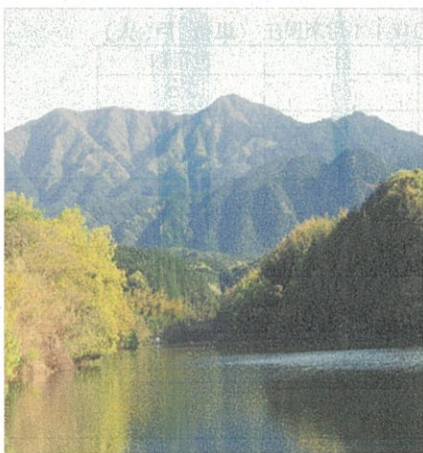
雷山校区は、雷山のすそ野に広がる美しい田園地帯にあって、自然と歴史ロマンにあふれる校区です。私たちは、その豊かな自然と人の情に育まれ心豊かに生活を営み、雷山校区の歴史を歩んで参りました。

しかし、戦後、日本経済は高度成長しましたが、その後の環境の変化もあり、私たちの営みにも大きく影響して、雷山校区も少子高齢化が顕著な地域となりつつあります。このような、社会環境の中にあって、昔あった「向こう三軒両隣」の互助の精神が今後の雷山校区のまちづくりに必要と思われれます。

平成22年度「いとしま共創プラン」の策定から8年が経過した今、「自分たちの地域のことは、皆で問題を提起し、これを話し合い、解決する」という基本精神に則って、これまで事業を展開して参りましたが、あらためて校区の現状や地域課題について、当初に掲げた校区の将来像（目標）に近づいているか、課題達成度の検証を行い、計画を改定することによって、「雷山校区に住んで良かった」と思われるような雷山校区の充実を図って参ります。

雷山校区運営委員会

平成30年11月30日



2. 雷山校区の現況

(1) 雷山校区の沿革（歴史、地理的状况など）

雷山校区は、糸島市南部山間部に位置し、雷山の山すそに広がる美しい田園地帯を有する自然に囲まれた緑豊かな校区であり、また、国宝である内行花文鏡が出土した平原王墓や雷山千如寺、雷神社など、歴史ロマン溢れるまちです。

明治 22 年の町村制施行時に雷山村となり、前原町への合併、前原市市制施行、平成 22 年 1 月一市二町合併を経て糸島市となり現在に至ります。

昭和 20 年 6 月 19 日から 20 日にかけての福岡大空襲の際には、市内で唯一現在の香力、蔵持地区に焼夷弾が投下され、20 戸以上が全焼し、8 人の死者を数え、雷山空襲として語り継がれています。

(2) 数字からみる私たちの校区

平成 22 年度に比べ、人口数は変化がないが、高齢化率（65 才以上）22%であるのに対し、平成 30 年度は 30% に上昇、高齢化が進んでいる状況である。

雷山校区人口・世帯数

平成 22 年 9 月末現在（単位：戸、人）

行政区	男	女	計	世帯数
雷	43	54	97	30
高野	43	60	103	29
高上	71	81	152	61
山北	33	32	65	24
三坂	102	115	217	68
香力	182	186	368	124
蔵持	218	217	435	140
有田	223	253	476	175
平原	34	35	69	24
東蔵持	97	99	196	62
有田中央	541	520	1061	409
有田団地	124	146	270	104
富	164	178	342	126
小計	1,875	1,976	3,851	1,376

平成 30 年 11 月末現在（単位：戸、人）

行政区	男	女	計	世帯数
雷	32	39	71	28
高野	38	41	79	33
高上	60	72	132	64
山北	24	29	53	21
三坂	83	99	182	69
香力	153	166	319	134
蔵持	197	200	397	149
有田	222	248	470	178
平原	32	32	64	24
東蔵持	101	109	210	78
有田中央	624	641	1265	521
有田団地	107	114	221	99
富	173	168	341	150
小計	1,846	1,958	3,804	1,548

3. 雷山校区の課題

- | | |
|---------------|-----------------------------------|
| (1) 高齢者対策 | 生きがい・健康づくり、福祉活動 |
| (2) 生活利便性の向上 | 交通の便、買い物をする場、道路整備・拡張 |
| (3) 安全安心まちづくり | 防犯活動、災害時の危機管理対策、青少年健全育成、防犯灯や街灯の増設 |
| (4) 自然環境の保全 | 雷山川の清流保全、清掃活動 |
| (5) 歴史・文化の継承 | 平原王墓まつり、雷山文化まつりなど文化交流 |

4. 雷山校区が目指す将来像

雷山校区は、雷山からの恵みの水と緑豊かな自然が存在し、また、雷山千如寺・雷神社・内行花文鏡・平原王墓といった歴史遺跡の多い街です。

この自然と田園地帯を残したままで、校区の皆さんが住みやすい街にすることが、今回の校区まちづくりの将来像です。

キャッチフレーズ

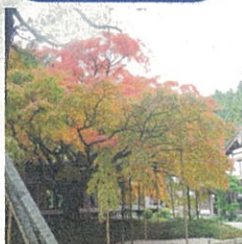
緑豊かな自然を守り、明るく住みよいぬくもりのある雷山校区づくり

～自然の豊かさと人の豊かさを持ち続けながら～

まちづくり目標

- 誰もが安全で安心して暮らせるまち
- 住民の助け合いがあり、明るく住みよいぬくもりのあるまち
- 緑豊かな自然のもと、歴史、文化が継承されるまち

千如寺大楓



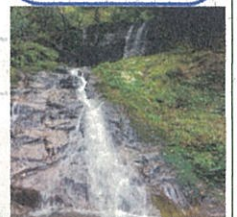
5. 雷山校区まちづくりの基本方針

雷山校区のまちづくりは現在校区が実施している事業や活動の充実を中心に進めていきます。

現在の雷山校区の良いところを伸ばし、課題となっている問題を解決するため、地域住民、行政区、校区、行政、関係機関等がそれぞれの役割を果たし、また連携、協働して取り組んでいくこととします。

将来像	緑豊かな自然を守り、明るく住みよいぬくもりある雷山校区づくり		
まちづくり目標	誰もが安全で安心して暮らせるまち	住民の助け合いがあり、明るく住みよいぬくもりのあるまち	緑豊かな自然のもと、歴史、文化が継承されるまち
重点事業	<p>① 家庭・学校・地域が連携しての防犯事業 （らいざん見守り隊の活動）安全で安心して暮らせる校区を目指して全体が連携して地域や子どもたちを見守る防犯活動を行う。</p> <p>② 災害時危機管理事業 地震や災害時に緊急対応ができるように、平常時から備えておく。</p> <p>③ 青少年健全育成事業 「地域は、子どもを育む大きな家族」をテーマに、子ども達が安心して明るく生活できる地域づくりを目指す。</p> <p>④ 歩道整備や街灯・防犯灯整備事業 安全安心な生活の基盤整備のため、危険地帯の調査をし歩道・街灯等の設置について行政に要請していく。</p>	<p>① 校区交流促進事業 校区民が集い、交流を深める場・機会を持つことで校区の一体感を高める。</p> <p>② 校区体育事業 高齢者から子どもたちまでと一緒に運動・スポーツをし、また応援する事で行政区や校区全体でのコミュニティづくり向上を図る。また、健康促進のため健康講座を開催し、元気で明るい校区をつくり上げる。</p> <p>③ 異世代交流事業 高齢者から若い世代間とおして交流を深めることで、助け合いぬくもりのある校区づくりを行う。</p>	<p>① 歴史・文化財保全事業 雷山校区の自然や遺跡歴史を守り伝えるために、施設や資料記録として保全すべき活動を行う。</p> <p>② 雷山空襲資料収集事業 故郷が受けた空襲の資料や記録を収集し保存して後世に伝えていく。</p> <p>③ 自然環境保全事業 雷山校区の緑豊かな自然を守る活動と生活を豊かにする環境保全活動を行う。</p>

雷山川源流
清賀の滝



6. 実施事業

(1) 誰もが安全で安心して暮らせるまち

家庭と学校と地域が一体となって、安全で安心できるまちづくりをめざし、災害時の対応、防犯活動を推進し、高齢者や子どもを校区で見守ります。

① 家庭・学校・地域が連携しての防犯事業

安全で安心して暮らせる校区を目指して全体が連携して地域や子どもたちを見守る防犯活動を行います。

らいざん見守り隊発足 (H29.7)

- ★ 青色パトロール車導入と巡回・夜間パトロールによる防犯活動
- ★ その他防犯に関する活動



② 災害時危機管理事業

地震や災害時に緊急対応ができるように、平常時から備えておきます。

- ★ 要援護者支援活動
- ★ その他災害時危機管理に関する活動



③ 青少年健全育成事業

「地域は、子どもを育む大きな家族」をテーマに、子ども達が安心して明るく生活できる地域づくりを目指します。

- ★ ネットワークキャンプ・通学合宿支援活動
- ★ その他青少年健全育成に関する活動



④ 歩道整備や街灯・防犯灯整備事業

安全安心な生活の基盤整備のため、危険地帯の調査をし歩道・街灯等の設置について行政に要請していきます。

- ★ 危険地帯の把握調査および行政へ設置要請活動
- ★ その他安全安心基盤整備に関する活動



雷山大溜池



(2) 住民の助け合いがあり、明るく住みよいぬくもりのあるまち

雷山校区では、以前からコミュニティづくりに力を入れた多くの取り組みを実施していますので、既存事業については更に充実化を図るとともに、今後は特に少子高齢化対策に重点をおいたコミュニティづくりが必要と考えます。

① 校区交流促進事業

校区民が集い、交流を深める場・機会を持つことで校区の一体感を高めていきます。

- ★ 平原王墓まつりの充実
- ★ 雷山文化まつりの充実
- ★ その他校区交流促進に関する活動



② 校区体育事業

高齢者から子どもたちまでと一緒に運動・スポーツをし、また応援する事で行政区や校区全体でのコミュニティづくり向上を図ります。
また健康促進のため健康講座を開催し、元気で明るい校区をつくりあげていきます。

- ★ 校区球技大会
- ★ 異世代スポーツ交流
- ★ その他校区体育に関する活動



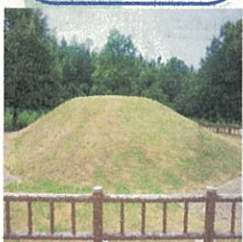
③ 異世代交流事業

高齢者から若い世代間をとおして交流を深めることで、助け合いぬくもりのある校区づくりを行っていきます。

- ★ いきいきサロンの充実
- ★ その他異世代交流に関する活動



平原王墓



(3) 緑豊かな自然のもと、歴史、文化が継承されるまち

私たちは雷山の緑豊かな自然で、先人たちが残した遺跡や歴史をとおしての文化を守り後世に引き継ぐ「まちづくり」を目指します。

1 歴史・文化財保全事業

雷山校区の自然や遺跡等の歴史を守り伝えるために、施設や資料記録として保全する活動を行います。

- ☆ 改定版校区マップ作り（名勝旧跡・史跡・歴史・特産品）
- ☆ その他歴史・文化財保全に関する活動



2 雷山空襲資料収集事業

戦後66年を経て、戦争の事を知らない世代が多くなった現在、故郷が受けた空襲の資料や記録を収集し保存して後世に伝えていきます。

- ☆ 関連資料・図書及び映像等の収集保存活動
- ☆ その他雷山空襲資料保存に関する活動



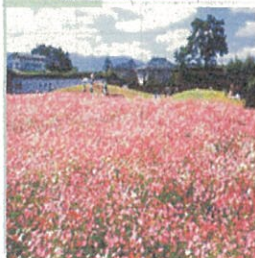
3 自然環境保全事業

家庭・学校・地域と連携して雷山校区の緑豊かな自然を守る活動と生活を豊かにする地産地消を含めた環境保全活動を行っていきます。

- ☆ 行政区環境美化活動
- ☆ 校区花壇づくり
- ☆ 雷山川等自然環境保全に関する活動



平原歴史公園



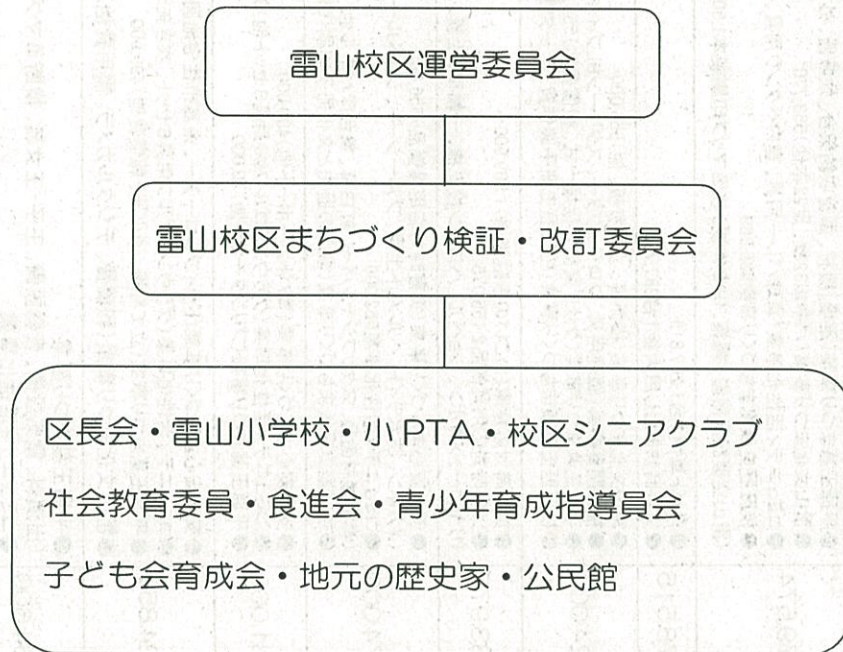
雷山校区まちづくり 改定実施計画（新規・継続）

新規取り組み一覧 実施事業	スケジュール（年単位）						
	継続	新規	H31	H32	H33	H34	H35
（1）誰もが安全で安心して暮らせるまち							
① 家庭・学校・地域が連携しての防犯事業							
①青色パトロール車導入と巡回・夜間パトロールによる防犯活動 雷山見守り隊の充実	○						
②その他防犯に関する活動防犯	○						
② 災害時危機管理事業							
①要援護者支援活動	○						
②その他災害時危機管理に関する活動 広報PR活動	○						
③ 青少年健全育成事業							
①ネットワークキャンプ・通学合宿支援活動	○						
②その他青少年健全育成に関する活動	○						
③寺小屋事業の設立		○					
④ 歩道整備や街灯・防犯灯整備事業							
①通学路沿いの危険地帯の把握調査および行政へ設置要請活動	○						
②その他安全安心基盤整備に関する活動	○						
③通学路沿いの防犯カメラの設置に向けて調査		○					
（2）住民の助け合いがあり、明るく住みよいぬくもりのあるまち							
① 校区交流促進事業							
①平原王墓まつりの充実	○						
②雷山文化まつりの充実	○						
③その他校区交流促進に関する活動							
② 校区体育事業							
①校区球技大会（グラウンドゴルフ大会）	○						
②異世代スポーツ交流（ニュースポーツ大会）	○						
③その他校区体育に関する活動	○						
④公民館外倉庫の増設（校区行事備品・防災用具の収納）		○					
③ 異世代交流事業							
①いきいきサロンの充実	○						
③その他異世代交流に関する活動	○						
（3）緑豊かな自然のもと、歴史、文化が継承されるまち							
① 歴史・文化財保全事業							
①ビジュアル版 雷山の史跡マップの作成 平原王墓まつり等の見て楽しく使える紹介ガイドブック		○					
②改訂版 雷山校区マップの作成		○					
② 雷山空襲資料収集事業							
①雷山空襲の資料拡充 追加資料の検証	○						
③ 雷山川等自然環境保全事業							
①行政区環境美化活動	○						
②校区花壇づくり							
③雷山川等自然環境保全に関する活動	○						

8. 実施体制

毎年度、雷山校区まちづくり検証・改訂委員会を開催し、今年度事業ならびに次年度事業計画を策定する。

雷山校区運営委員会総会で、前年度実施事業の報告ならびに今年度事業計画の承認を行う。



平成22年度～30年度 校区まちづくり事業報告一覧

年度	事業項目	事業費総額	市補助金	校区負担金	備考
H22年度	共創プラン計画策定事業	100,000	100,000	0	●消耗品・通信費・アンケートデータ入力委託料 ●需用費(お茶、弁当代)・デジタルカメラ
H23年度	実践活動事業	2,653,574	2,374,000	279,574	●安心心まちづくり事業(発電機、テント、羽釜、大釜他)569,367 ●平原王墓まつり事業(足場、機材、鋼管収納架台、炊飯器、外用高機他)533,322 ●雷山文化まつり事業(バナナ32枚、足22本他)569,770 ●コミュニティ活性化事業(卓球パレー用具、室内ペタンク用具、シャッフルボード他)460,246 ●校区歴史環境まちづくり事業536,869 (雷山空襲記録撮影、編集、DVD作成、校区マップ印刷製本1,500部、パソコン購入他)
	施設整備事業	1,555,515	1,477,000	78,515	●青ハト車両1台1,267,815 ●災害時炊き出し用大釜1台287,700
	実践活動事業	2,224,000	2,000,000	224,000	●雷山文化まつり事業(横断幕、立て看板、他)556,000 ●福祉関係事業(調理用具、プロジェクター、スクリーンBLプレイヤー他)556,000 ●平原王墓まつり事業(クサビ緊結式足場一式、報償費他)556,000 ●校区歴史環境まちづくり事業(校区歴史冊子製作費、データ管理一式他)556,000
H24年度	施設整備事業	3,665,975	3,482,000	183,975	●災害時対応倉庫(いこいの家駐車場)1,509,900 ●災害時対応用具備品2,156,075 (リヤカー、メガホン、ショベル、ハロゲン投光機、一輪車、土嚢、コンテナ、ブルーシート等)
H25年度	実践活動事業	1,674,000	1,500,000	174,000	●安心心まちづくり事業(災害時対応用具備品)556,000 (メガホン、防水ライト、ヘルメット土嚢、ブルーシート、シヨベル一輪車、外用椅子)他 ●コミュニティ活性化事業562,000 (音響機材備品、スタップジャンパー、紅白幕、舞台床パネル他) ●校区歴史環境まちづくり事業(雷山の歴史と文化冊子印刷代他)556,000
H26年度	実践活動事業	810,000	729,000	81,000	●安心心まちづくり事業(青ハトカーポート他)400,000 ●コミュニティ活性化事業(グラウンドゴルフ用具8セット他)340,000 ●平原王墓まつり事業(プリンター2台他)70,000
H27年度	実践活動事業	1,214,859	1,090,000	124,859	●安心心まちづくり事業(ドライブレコーダー、糸島市住宅地図他)113,356 ●コミュニティ活性化事業(グラウンドゴルフ用具6セット、吹き矢セット、ペタンク4セット、)411,603 ●平原王墓まつり事業(立て看板、消火器、報償費他)499,900 ●雷山文化まつり事業(報償費、デジタルカメラ、需用費他)190,000
H28年度	実践活動事業	634,600	570,000	64,600	●平原王墓まつり事業 (出演料、電気設備、音響設備、王子・王女靴、横断幕マグネット、需用費他)351,860 ●コミュニティ活性化事業 (シャッフルボード用具、文化まつり出演料・音響設備、需用費他)282,740
H29年度	実践活動事業	1,509,888	1,358,000	151,888	●平原王墓まつり事業(ステージ会場足場機材一式、需用費127,200 *平原王墓まつり中止 ●コミュニティ活性化事業(グラウンドゴルフ8セット、パソコン2台、需用費他)489,088 ●雷山文化まつり事業(丸椅子、高机、出演料、音響設備、需用費他)450,000 ●安心心まちづくり事業 (屋外テント2張、ワイヤレスマイク2本、通学キャンプ食料費、需用費)443,600
H30年度	実践活動事業	1,112,508	1,000,000	112,508	●平原王墓まつり事業 (出演料、電気設備、音響設備、発電機リース、夜間警備、コスモス畑管理、需用費)521,508 ●雷山文化まつり事業(出演料、音響設備、需用費他)193,400 ●安心心まちづくり事業 (通学キャンプ:宿泊用小型テント6張、テントシート、洗濯機、除湿機、食料費、需用費)397,600
合計		17,154,919	15,680,000	1,474,919	

